日立市築指第3号令和07年01月30日

国土交通大臣 殿

日立市長

社会資本総合整備計画の変更について

令和06年01月04日 付け 日立市築指第4号 で提出した、社会資本総合 整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

事前評価チェックシート

計画の名称: 日立市宅地耐震化推進事業(防災・安全)

事 前 評 価	チェック欄
Ⅰ. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 1)上位計画等との整合が図られている。	
	0
Ⅰ. 目標の妥当性 地域の課題等への対応 1)地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	
II. 計画の効果・効率性	0
11 .	0
 II . 計画の効果・効率性	
日標と事業内容の整合性等 2)目標と指標・数値目標と事業内容の整合が図られている。	
 計画の効果・効率性	
目標と事業内容の整合性等 3)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものになっている。	0
II. 計画の効果・効率性	
事業の効果 1)十分な事業効果が確認されている。	0
事業の効果 2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものになっている。	0
III . 計画の実現可能性 計画の具体性、円滑な事業執行の環境 1) 全体事業費、要素事業の額が適切である。	
	0
	T

1

カム次士が今畝供は高

任会	負本総合型	:悀計画 防災・安全父心] 壶						令	机06年12月05日
計画の名	称日立市宅地	耐震化推進事業(防災・安全)								
十画の期	D期間 令和 0 3 年度 ~ 令和 0 7 年度 (5年間) 重点配分対象の該当 ○									
交付対象	1 日立市							•	•	
計画の目	大規模盛土	造成地の変動予測調査を実施し、大地震に	こよる造成地の安全性を確認、	把握するとともに、宅地の)耐震化を促進する。					
全体事	業費(百万円)	合計 (A + B + C + D)	68 A	68 B	0 C	0 D	0 効果促進	事業費の割合C/(A+B+	C + D)	0 %
				計	画の成果目標(定量的抗	看標)		定量的指標の現況値及び目	煙 値	
番号			定量的指標の定義	まなび算定式			 当初現況値	中間目標値		 終目標値
			た 三十 31日 水 マン たこう				R3当初	R4末	R7末	
1 ;	大規模盛土造成:							14.774	1 2/4	
		ニング結果を公表した箇所数					0箇所	0箇所	6箇所	
_										
		備考等		個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む	○ 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む	- 地域再生記	+画を含む -
		(相ち守		四別地球計画を含む -	国工選券化を召り	○ た住日立圏を召む	- 建扬甲他即印圏を召む	- 川塚小旭塚計画を音む	- 世级円土市	風を見る -

1

超前事業(人) 書号 地域 欠対 国接 事業 地域 欠対 関接 事業 程列 程列 要素 程列 程列 要素 程列 程列 要素 程列 理表 表表 程列 理表 表表 程列 理表 表表 程列 理表 表表 是表 是表 是表 是表 是表 是表	A 基幹事業																			
基幹事業(大) 番号 種別 対象 間接 (事業箇所) (延長・面積寺) 港湾・地区名 RU3 RU4 RU5 RU6 RU7 (百万円) 便益比 東定状況 一体的に実施することにより期待される効果 備考 日立市 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日			事業	地域	交付		車架本	4番型11	毎回っ	要素となる事業名	事業内容									
インボー (株) インボー (株) インボー (大) インボー (大	基幹事業(大)	番号	番号	種別	種別	対象	象 間接 事業者	争耒白	作里力」「	作生力] 4	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R03 F	R04	R05	R06 R07	(百万円)	便益比	策定状況
市街地整備事業 A13-001 宅地耐震 一般 日立市 直接 日立市 大規模盛土造成地の変動 変動予測調査(6箇所) 日立市 68				実施する	ることによ	り期待	される効果													
予測調査 小計 68																				
小計 68	市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	日立市	直接	日立市	-	-	大規模盛土造成地の変動	変動予測調査(6箇所)	日立市					68		-	
										予測調査										
				•					•											
合計 68 68 68 68 68 68 68 68 68 68 68 68 68												小計					68			
合計 68 68 68 68 68 68 68 68 68 68 68 68 68							1	1												
								Τ				合計					68			
					1		1	1				1								
								Τ					Т							
											1									
								Т												
					I	1	T	T			1			1						
							1	1		T	T		1 1							
				1						T			, ,				, ,			

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R03	R04	R05	R06	(1447)
配分額 (a)	11	0	5	0	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	11	0	5	0	
前年度からの繰越額 (d)	0	11	0	0	
支払済額 (e)	0	9	5	0	
翌年度繰越額 (f)	11	0	0	0	
うち未契約繰越額(g)	11	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	2	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	100	18.18	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場	事業計画の再検討	請負差金によるもの			
合その理由					